

機関リポジトリの新コミュニティ 「JPCOAR」誕生！

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
機関リポジトリ推進委員会
広報作業部会

機関リポジトリ関連組織

国公立大学図書館
協力委員会

国立情報学
研究所

大学図書館と国立情報学研究所との
連携・協力推進会議

これからの
学術情報システム
構築検討委員会

大学図書館
コンソーシアム連合
運営委員会

機関リポジトリ
推進委員会

JAIRO
Cloud
コミュニティ

デジタル
リポジトリ連合
(DRF)

大学図書館
コンソーシアム連合
(JUSTICE)

オープンアクセス
リポジトリ推進協会
(JPCOAR)

2016
07/27 設立総会
11/25 会員募集

2017
3月 総会

2002 BOAI

2005-2012 CSI-IRP

2006 PLOS ONE

紀要 電子的公開 (Gold OA)

2006 DRF (情報共有、研修)

2010 SCPJ, etc

2010 連携・協力の推進に関する協定書

2012 JAIRO Cloud (2011) Mega Journal

2013 学位規則改正

博論 公表義務の電子化対応

2013 JaLC DOI

2014 SCOAP³

2015 方針策定

(北大2007, 京大2015, 名大2016, etc)

2016 NII-ELS 終了

2016 Max Planck EoI

オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR) 設立の背景

<設立趣意書より>

- 機関リポジトリを中心とするオープンアクセスに関する既存の枠組み(コミュニティ)を再編・統合し、これまでのコミュニティへの未参加機関も積極的に迎え入れることにより、大学図書館界全体として活動する場となる機関リポジトリの新しいコミュニティである「オープンアクセスリポジトリ推進協会」を設立するものである。

→国内の大学・研究機関の力を結集

→機関リポジトリの課題解決に取り組む新コミュニティ

JPCOAR 具体的な活動 1/2

- JAIRO Cloudの共同運営
 - 利用機関が運営経費を一部負担する形で共同運営することによって、持続的・安定的な運用を図るとともに、利用機関の要望をシステム改善に反映させることも可能になる。
 - 共同運営を適切に行うため、利用機関はJPCOARへの参加が必須となる。

JPCOAR 具体的な活動 2/2

- 人材育成
 - 担当者の習熟段階や担当主題に応じた研修の実施。
 - オンライン環境で自己学習できる環境の整備。
(集合研修への参加が難しい機関等に配慮)
- その他
 - 機関リポジトリの機能開発。
 - 機関リポジトリ、オープンアクセスに関する情報交換の場を創設。
 - 機関リポジトリ、オープンアクセス普及のための広報・啓発活動。

JPCOAR 会費

- 平成29年度から会費を徴収

構成員数	基本会費(年額)
0～600人	20,000円
601～1,100人	40,000円
1,101人以上	60,000円

- JAIROCloud料金は別
構成員数によって40,000～640,000円
JAIROCloud利用機関はJPCOARへの参加必須

JPCOAR 参加意向

平成28年7月時点

	大学数	回答数		参加します		参加検討中	
北海道	37	24	65%	20	54%	4	11%
東北	50	30	60%	29	58%	1	2%
東京	137	86	63%	79	58%	7	5%
関東甲信越	155	84	54%	71	46%	13	8%
東海北陸	102	53	52%	47	46%	6	6%
近畿	148	87	59%	68	46%	19	13%
中四国	68	32	47%	22	32%	10	15%
九州	78	48	62%	40	51%	8	10%
合計	775	444	58%	376	49%	68	9%

★平成28年11月25日事務局から正式参加申請書の提出依頼を送付